

## 全員協議会 記録

|                                |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |  |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 招 集 年 月 日                      | 平成28年12月6日(火)                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                        |  |
| 招 集 の 場 所                      | 議員控室                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                        |  |
| 開 会                            | 午前9時30分                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                        |  |
| 出 席 議 員                        | 議 長 吉田 眞悦<br>1 番 千葉 一男<br>3 番 藤田 洋一<br><br>7 番 大橋昭太郎<br>9 番 鈴木 宏通<br>11 番 吉田 二郎<br>13 番 佐野 善弘                                                                                                                       | 副議長 平吹 俊雄<br>2 番 福田 淑子<br>4 番 柳田 政喜<br>6 番 櫻井 功紀<br>8 番 我妻 薫<br>10 番 橋本 四郎<br>12 番 山岸 三男<br>14 番 前原 吉宏 |  |
| 欠 席 議 員                        |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |  |
| 職 務 の た め 出 席<br>し た 者 の 職 氏 名 | 町 長 相澤 清一 副町長 佐々木 守<br>総務課長 伊勢 聡<br>教育長 佐々木賢治<br>教育次長兼教育総務課長 須田 正好<br>教育総務課主幹兼係長 高橋 博喜<br>企画財政課長 佐々木義則 " 課長補佐 小野 英樹<br>町民生活課長 後藤 康博 " 課長補佐 畑中 優<br>産業振興課長 佐藤 淳一<br>下水道課長 佐々木信幸 " 主査 田村 太市<br>議会事務局長 吉田 泉 " 次長 佐藤 俊幸 |                                                                                                        |  |
| 協 議 事 項                        | 1) ふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園への学校給食の提供について<br>2) 南郷学校給食センターの運営形態の変更について<br>3) 「美里町総合計画実施計画」及び「主要な施策の成果」の様式見直しについて<br>4) 8,000Bq/kg以下の汚染廃棄物に関する処理方針について<br>5) 平成28年度美里町下水道事業開始貸借対照表について<br>6) 「議会だより編集についての申し合わせ」の一部改正について     |                                                                                                        |  |
| そ の 他                          |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |  |
| 閉 会                            | 午後3時25分                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                        |  |

## 2号様式 審議の経過

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 吉田事務局長 | <p>おはようございます。ただいまより全員協議会を開催いたします。<br/>議長、よろしくお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 吉田議長   | <p>おはようございます。</p> <p>報道を見ていましたら、ちょっとびっくりすると言いますか、気象的な関係でありますけれどもサウジアラビアの砂漠地帯に積雪があったというような。異常気象というのですか、異常が積み重なればそれは恒常気象になるという話、この間受けましたけれども本当に過日の大崎地域の研修会、大変ご苦労さまでした。そのときの村山先生の気象学、専門家でありますけれども、その気象によってやっぱり経済活動の変更もだんだんしていかなければならないというようなお話やら、当然、執行部はもとよりでありますけれども我々もこの危機管理に対して、やっぱり対応をもっともっと、きちんとしていく必要が強まっているのかなというような思いをしたところでもあります。</p> <p>本当に、また今日も午後から非常に風が強く、温度も急激に下がるというような予報のようでありますのでお互い体調管理には十二分に気を付けていただきたいと。12月議会もすぐに入りますのでよろしくお願いしたいというふうに思っております。</p> <p>本日の全員協議会、追加1件ありました。全部で5件ということになります。ちょっと時間、もしかしたら、結構かかるかもしれませんが最後までよろしくお願いしたいというふうに思っております。</p> <p>なお、執行部側からの案件が終わりましたら、あと議会の関係でいろいろご相談、そしてまた連絡等ありますので、最後までよろしくお願いを申し上げて、あいさつに代えさせていただきます。</p> <p>大変ご苦労さまでございます。</p> <p>本日の会議、櫻井功紀議員、定期検査ということで午前中はちょっと参加でき兼ねるということのようですので許可しております。</p> <p>それでは、町長よりあいさつをお願いいたします。</p> |
| 相澤町長   | <p>おはようございます。師走に入りまして本当に今年残すところ、もう少しとなりました。12月議会を備えて本当に大変お忙しい中、議会全員協議会を開催していただきました。議長のお取り計らいに感謝を申し上げたいと思っております。</p> <p>ウィノナの姉妹都市、結んでいますけれども、その国際交流協会が今度、</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

新たにウィノナで発足したということで、4日前に本町に30の方が来て昨日、最後に松島で一の坊に泊って今日、宮城県を出発するという事で1日泊って明日、ウィノナに帰るそうです。30人の方々と交流を深めて非常に有意義な素晴らしい、この4日間だったと思っております。これから市長さんには長くお付き合いをしていただきたいというふうなご要望もございました。本当に大変皆さまには感謝を申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

本日、全員協議会でご説明申し上げますのは、1点目は、ふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園の児童への給食の提供について。

2点目は、南郷学校給食センターの運営形態の変更について。

3点目は、「美里町総合計画実施計画」及び「主要な施策の成果」の様式見直しについて。

4点目は、8,000Bq/kg以下の汚染廃棄物に関する処理方法について。

5点目は、平成28年度美里町下水道事業開始貸借対照表についてであります。

初めに1点目のふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園の児童への給食の提供についてご説明申し上げます。

現在、町内の三つの幼稚園のうち、なんごう幼稚園児童のみに給食を提供しております。教育委員会では、ふどう幼稚園及びこごた幼稚園の児童にも給食を提供できないか検討を行ってまいりました。本日は、その検討の結果について教育委員会からご説明申し上げます。

次に2点目の南郷学校給食センターの運営形態の変更についてご説明申し上げます。

教育委員会では、平成25年11月に策定した町の委託化基本方針に基づき学校給食調理事務を計画的、段階的に事業者へ委託することについてこれまで調整を進めてまいりました。その第1段階として平成29年度から南郷学校給食センターの業務の一部を民間事業者へ委託したい考えであります。本日は、その内容について教育委員会からご説明申し上げます。

次に3点目の「美里町総合計画実施計画書」及び「主要な施策の成果」の様式見直しについてご説明申し上げます。

「美里町総合計画実施計画書」につきましては予算審議の資料として、主要な施策の成果につきましては、決算審査の資料として議会に提出しているものであります。今回、「美里町総合計画実施計画書」及び「主要な施

策の成果」の様式を見直しすることといたしましたので、本日はその内容についてご説明を申し上げるものであります。詳細につきましては、企画財政課長からご説明申し上げます。

次に４点目の 8,000Bq / kg 以下の汚染廃棄物に関する処理方針についてご説明申し上げます。

平成 28 年 11 月 3 日に開催された第 11 回宮城県指定廃棄物等処理促進市町村会議で、東京電力福島第 1 原子力発電所事故で発生した放射性物質を含む汚染廃棄物の処理について宮城県の処理方針が示されましたので、本日はその概要等につきましてご説明申し上げるものであります。

汚染廃棄物の処理の基本的な考え方につきましては汚染廃棄物の保管の有無にかかわらず国と県及び県内の全自治体が協力して 8,000Bq / kg 以下の汚染廃棄物の処理を進めるというものでありました。処理の対象は県内の指定廃棄物を除く未指定廃棄物及びもともと 8,000Bq / kg 以下とされていた汚染廃棄物、約 36,000 トンであります。県内すべての自治体が協力して広域処理を行ない、通常のごみとの混焼により処理をするという処理方針に基づき本格的な混焼を行う前に試験焼却を県内のすべての自治体の施設で焼却、埋立てを行い、試験焼却の結果を検証した上で本格的な処理へ移行したい考えでありました。

今後の予定につきましては、12 月下旬に開催される市町村会議で試験焼却の実施について、すべての市町村長の同意を得た上で平成 29 年 1 月ごろから試験焼却を開始し、試験焼却の結果を検証した上で夏ごろから本格的な処理を行うこととなります。詳細につきましては町民生活課長からご説明申し上げますのでよろしくお願いをいたします。

最後に平成 28 年度美里町下水道事業開始貸借対象表についてご説明申し上げます。

開始貸借対照表は企業の事業開始に際して作成されるもので、その時点における事業財産の現在高を示す報告書であります。

平成 28 年度当初予算時に予定開始貸借対照表として予定現在高を示しておりましたが、平成 27 年度公共下水道事業特別会計及び平成 27 年度農業集落排水事業特別会計の決算認定に伴い、下水道事業が開始時に保有する事業財産の現在高が確定したため、開始貸借対照表として整理したので、その概要についてご説明申し上げるものであります。詳細につきましては、下水道課長からご説明申し上げます。

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>以上５点について協議事項でございますので、非常にボリュームが多いので何卒皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。</p> <p>これからよろしく願いを申し上げたいと思っております。</p>                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 吉田議長   | <p>それでは早速、協議事項の１点目、ふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園への学校給食の提供について、を行います。</p> <p>まず、最初に総務課長。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 伊勢総務課長 | <p>おはようございます。本日もよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは初めに協議事項１点目及び２点目の説明員を紹介させていただきます。</p> <p>初めに教育長、佐々木賢治でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 佐々木教育長 | いつも大変お世話さまです。今日もよろしくお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 伊勢総務課長 | 次に教育次長兼教育総務課長、須田政好でございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 須田教育次長 | おはようございます。よろしくお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 伊勢総務課長 | 教育主幹兼総務係長、高橋博喜でございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 高橋係長   | 高橋です。よろしくお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 伊勢総務課長 | 以上でございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 佐々木教育長 | <p>先ほど、町長のほうからお話ございましたが、本当に特に教育委員会につきましては度々、全員協議会を開催していただきましてありがとうございます。感謝を申し上げます。</p> <p>本日は教育委員会から２点ほどご説明申し上げますが、まず第１点目です。</p> <p>皆さまご存知のように現在、なんごう幼稚園のみ、子どもたちに完全給食を提供しておりますが、ふどうどう幼稚園それからこごた幼稚園の子どもたちには牛乳のみを提供しているところであります。教育委員会として両方の幼稚園の子どもたちに早く、何らかの形で給食を提供できないのかなと検討を重ねてまいりました。</p> <p>その内容につきまして本日、出席しております教育委員会の高橋係長よりご説明申し上げますので、よろしくお願いいたしますと思います。</p> |
| 吉田議長   | 高橋係長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 高橋係長   | <p>では、ご説明いたします。</p> <p>まず、ふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園の学校給食の提供についてで</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | あります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 吉田議長 | 少し大きな声で。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 高橋係長 | <p>まず（１）といたしまして現状と課題であります。</p> <p>現在、南郷学校給食センターで調理した給食をなんごう幼稚園へ配送し、園児に提供しております。しかし、小牛田地域のこごた幼稚園及びふどう幼稚園においては牛乳のみの提供となっており、園児の保護者から給食の提供を望む声が以前より出されております。</p> <p>教育委員会では、栄養管理の下に調理された給食の提供から健康な体づくりを進めるとともに子育て支援を一層推進するため、そして更にはサービスの公平性を確保する観点からも、小牛田地域の２園について給食を提供しなければならないと考えております。</p> <p>現状を表にしたものがこの表であります。</p> <p>こごた幼稚園につきましては、園児数が 156 名です。提供しているものは牛乳のみであります。そして 1 食当たりの保護者の負担額が 47 円です。</p> <p>ふどう幼稚園につきましては、園児数 193 名、同じく牛乳のみの給食で 47 円の負担額です。</p> <p>そしてなんごう幼稚園につきましては 91 名、提供しているものは給食と牛乳であります。保護者負担額は 235 円となっております。</p> <p>続きまして（２）実施方法です。</p> <p>小牛田地域の２園に給食を提供する方法として、まず一つ目に町内の学校給食調理場で調理し、そこから配送できないかを検討いたしました。</p> <p>しかし現在、学校給食調理場で幼稚園の給食を追加して調理するには、いずれの学校におきましても調理場が狭く、施設の拡張が必要となります。そして外部に配送するための搬出口を設ける改築工事も必要となりますので、施設の面においてなかなか難しいというふうになります。</p> <p>次に二つ目として外部の給食事業者から搬入することで小牛田地域の２園に給食を提供することができないかを検討いたしました。</p> <p>そして先進的に実施している大崎市内の私立幼稚園の事例を視察し調査いたしましたが、視察したかぎりにおいては、給食の提供携帯が弁当タイプとなりますが栄養管理、衛生管理、供給の安定性、地産地消の確保、アレルギー食の対応など、いずれの点におきましても問題なく実施されておりました。</p> <p>こうした視察調査の結果から小牛田地域の２園については、外部の給食</p> |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>事業者から給食を搬入する方法が現段階においては最も適切ではないかと教育委員会では判断し、その実施に向けて更に検討と準備を進めているところであります。</p> <p>そして右の表に移りまして、それを表にしたものです。</p> <p>まず、美里町と給食の事業者が委託契約を締結します。その後は日々の業務といたしまして事業者は調理をし、そして各幼稚園に配送いたします。そして幼稚園ではクラスごとに分けて園児へ給食の提供をいたします。そして保護者は、町に対して給食費の納入をすることになります。</p> <p>平成 29 年度からの表にしたものが次になります。</p> <p>ちょっと訂正があります。済みません。この表の「提供しているもの」という表現がありますが、これは「提供するもの」の間違いですので訂正をお願いしたいと思います。</p> <p>平成 29 年度からは、ページ数は同じなのですが、提供するものが、こごた幼稚園、ふどうどう幼稚園とも給食と牛乳と両方の提供になりますので保護者負担額については、なんごう幼稚園と同じ 235 円となります。なんごう幼稚園も同じく 91 名分ですから給食と牛乳の提供で 235 円と変わらずというふうになります。</p> <p>( 3 ) といたしまして、保護者への説明と周知です。</p> <p>実施するにあたりましては今後、こごた幼稚園及びふどうどう幼稚園の保護者に対して給食の提供形態等について説明を行い、ご理解を得る必要があると考えております。特に保護者の 1 食当たりの負担額につきましては、できるだけ早い時期にその内容をお伝えしていかなければならないと考えております。</p> <p>以上で学校給食についての説明を終わります。</p> |
| 吉田議長 | <p>ただいま、ふどうどう、こごた両幼稚園の学校給食の提供についてということで説明をいただきました。</p> <p>何か皆さんから。</p> <p>柳田議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 柳田議員 | <p>何点かお聞きします。</p> <p>まず、先進的に実施している大崎市の幼稚園のほう、視察したというような、提供している業者さんのほうに視察に行ったと思うのですけども。</p> <p>まず、地産地消の確保の点なのですけども、地産地消と言っても捉え方によっては県なのか町なのか地域なのかということで捉え方があると思う</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|        |                                                                                                                                                                                                         |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>のですけども、基本的に大崎市さんのほうに納入している業者であれば当然、大崎市さんを優先、地域的には、うちも含まれると思うのですけれども、その辺の大体の供給パーセンテージがどれぐらいになっているのか、わかったら教えてほしいです。</p> <p>うちの町の使われているのかどうか。その点、１点とあと・・・</p>                                           |
| 吉田議長   | 柳田議員、一つずついきます。                                                                                                                                                                                          |
| 柳田議員   | はい、お願いします。                                                                                                                                                                                              |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                   |
| 須田教育次長 | <p>それではお答えいたします。</p> <p>視察した事業所によりますと、野菜につきましては古川青果地方卸市場、そちらのほうから購入をするというようでございます。コメにつきましては、地元の農家の方に指定をしまして生産をお願いしているという状況でございます。</p> <p>それで古川青果地方卸市場での野菜の地産地消と言いますか地元産の比率につきましては、数字については調べてございません。</p> |
| 吉田議長   | 柳田議員。                                                                                                                                                                                                   |
| 柳田議員   | <p>野菜とかはいいとしてもコメは地元というか、当然、大崎の業者さんですか、コメ。</p> <p>コメを農家さんからということ。</p>                                                                                                                                    |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                   |
| 須田教育次長 | 大崎市内の農家さんの方、私らが聞いてきたのには３人の農家の方に生産していただいたものをそのまま直接、購入するという形で購入されているみたいです。                                                                                                                                |
| 吉田議長   | 柳田議員。                                                                                                                                                                                                   |
| 柳田議員   | 前から給食に関しては地元のコメを使ってほしいということなのですから。当然、わが町としては、給食の提供はＪＡみどりのさんをお願いして美里町産のコメを提供していたと思うのですけれども、同じようにそれは、そういうことは可能なのですか。                                                                                      |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                   |
| 須田教育次長 | お願いすれば可能であるというふうにお答えをいただいております。                                                                                                                                                                         |
| 吉田議長   | 柳田議員。                                                                                                                                                                                                   |
| 柳田議員   | 次にアレルギー食の対応なのですけども、アレルギー食、最近、品数いろんな種類いっぱい出てきていますよね。その中で当然、最初からの利用                                                                                                                                       |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>で2園のほうのアレルギーの人数とか確認はできているのか。また、それに対してどのように業者さんが対応してくれるのか。</p> <p>それと、当然、そういう対応を業者さんがした場合は、料金的に業者さんとしては違ってくると思うんですね。センターでやった場合は料金的に対応の子どもと一般の子どもとならすことができましたけれど。当然、業者さんをお願いした場合は差が出てくるのかなという可能性があるかと思うのですが、その辺をどのような形態なのかなと。</p>                                                                                                                                                                                                                                       |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 須田教育次長 | <p>アレルギー食についても対応しているというところでお聞きしました。</p> <p>しかし、アレルギー食の中でも、三つも四つも五つも、かなりの数でアレルギーになっている場合に関しては対応できないという状況でございます。これについては、どこの給食施設についてもそうですが、家庭から弁当を持ってきていただくという対応であります。しかし、一般的に牛乳とか卵とか小麦とか、そういったものに関しての対応は十分行っていると。</p> <p>視察した事業者さんは高齢者福祉の施設のほうにもかなり搬出しておりまして、そちらのほうもかなりアレルギー食対応はございまして、常に慣れていると言いますか、その対応についてはもう長年やっているということ聞いてございます。</p> <p>それからこごた幼稚園とふどうどう幼稚園のアレルギー食の児童数については、まだ調査、把握してございません。</p> <p>それからアレルギー食を提供した場合の料金の問題ですが、料金については同じ金額で対応するというところでお聞きしてございます。</p> |
| 吉田議長   | <p>いいですか。</p> <p>柳田議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 柳田議員   | <p>人数を確認取れていないということなのですから、そういう何点か複合的にアレルギーを持っている子どもたちはできないということなので、その辺だけでも確認が必要なのかなと思います。</p> <p>ぜひ確認して、どこまで対応できるかを。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 佐々木教育長 | <p>アレルギーへの対応についてであります。現在は、まだ弁当のほうが決まっておきませんので調査はしておりません。</p> <p>それで、ちなみに給食を提供している小、中学校の子どもたちについては保護者からの申し出はもちろんのこと、学校で調査をしましてドクター</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>の申し添えですか、この子どもにはこれこれ駄目ですよと、そういったしかるべき診察結果といいますか、客観的に調査をして実施しているところでもあります。</p> <p>当然、幼稚園も弁当等が決まれば、この子は何が駄目とか、親御さんを紹介して調査をしなくてはいけないなというふうに思っております。</p>                                                                                                                                             |
| 吉田議長   | <p>いいですか。</p> <p>柳田議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 柳田議員   | <p>先ほどのお話の内容ですと、業者さんは大体 1 社に絞っての検討かなというふうに聞こえてきたのですけれども、実際のところ何社ぐらい対象業者があるのですか。</p>                                                                                                                                                                                                                 |
| 吉田議長   | <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 須田教育次長 | <p>大崎市内で今、幼稚園に給食を提供している民間給食事業者としては、私が把握している限りでは 1 社しか今のところはないかというふうに思っております。しかし、これからまた周辺等を調べながら複数の業者等を調査しながら今後、検討していきたいと思います。</p>                                                                                                                                                                   |
| 吉田議長   | <p>ほかに。</p> <p>大橋議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 大橋議員   | <p>父兄からの要望という部分が一番大きい形での小牛田地域の幼稚園への給食提供というようなことだと思いますが、その他の調査、例えば今、現状として子どもたちがどういう形で弁当を持ってくるのか、そういったような部分の調査というのはどうなっているか。</p> <p>それからもう一つ、その調査部分においては母子、父子家庭の部分というのですか、その辺はどうなっているのか。例えばそういう部分であれば、そういう比率が大きくなっていけば当然、給食でも仕方ないのだろうというような部分も、もしかしたら出てくるのかなというふうに感じたものですから。</p> <p>まず、そこをお願いしたい。</p> |
| 吉田議長   | <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 須田教育次長 | <p>ご父兄からのまず要望の点につきましては、平成 24 年に調査を行ったところ、回答者の 85 パーセントは給食の提供を要望していたという経過があります。その後、保護者の意見を幼稚園の園長を通して教育委員会のほうでいろいろと把握していきますと、給食を望む声が保護者でだんだん強まってきているというようなことでございます。</p>                                                                                                                               |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>それから、お子さんの今のお弁当の状況でございますけれども、それについて、なかなかちょっと調査をしづらいところもありますが、幼稚園の園長から聞くところによりますと、やはりお子さんの好きなものだけを詰めてくる場合、あるいは本当にご飯の上に振りかけただけで終わっているようなことも中には見受けられるということを聞いてございます。</p> <p>父子あるいは母子家庭等のお子さんの弁当の違いについて、まだ調査してございません。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 大橋議員   | 弁当の違いじゃない。その比率、人数を。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 須田教育次長 | それについて手元に資料がございません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 吉田議長   | 大橋議員。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 大橋議員   | <p>あまり聞くと一般質問の内容がなくなってしまう。</p> <p>実は南郷で給食に入るとき、反対したんですね。一つには本当の意味での食育というのは、お母さんが弁当を作って子どもがそれを食べる、そういうことによって親子のつながりというものが、ものすごく強まるのだらうと。例えば今日残してきた、そうすると何かあったのだらうか、体調が悪いのだらうかといったようなことが親と子の間で、ものすごく密接になるという重要なことだらうと。</p> <p>そういう観点から反対した経緯がございました。</p> <p>しかし、現実聞いていくと、例えば子供たちの弁当がまんじゅう1個だったりと、なかなか手がかけられない今の情勢だらうというふうに感じておるのですが、そういったようなことで反対してきた経緯があります。</p> <p>それで、まさにその幼児期というのですか、その重要なときに、それが給食になってしまって手がかけられないということが中心になって物事が進められていくということが大変悲しいことだと思うし、そのことが食育でもあるはずなんですね。</p> <p>そういったようなことから、ま、現状とすれば仕方がないという部分もあるのですが、もし、こういったようなことで取り入れた場合の配慮という部分はどのように考えていますか。そういったような部分について。</p> |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 須田教育次長 | <p>それではお答えします。</p> <p>親と子の絆といいますか、つながりを生むための、一つ食育を通して弁当を通してということが大変、正しい食育の教育になるかなというふうには感じてございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>しかし、その反面、先ほどお話ししましたように栄養的に偏った弁当を毎日、食べるということで、違った面におきます健康面のマイナス面も起きますので、親子のそのような精神的な絆といいますか、食育上のつながりにつきましては、朝、それから夜の家庭内の食事で保っていただいて、栄養摂取面のほうを重視していきたいという考えでございます。</p> <p>それから、それを補うための配慮としましては、週5日の給食のうちの1日は家からのお弁当の日という形にしまして、週1回はお母さんが作る弁当になるような配慮をしていきたいと思います。</p>                                                                            |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 佐々木教育長 | <p>まさに大橋議員さんの言われているとおり食育の面では、いわゆる手作り弁当じゃなくて市販の弁当ということで親子の絆について影響があるのでないかと。これについては、いろんな実態があるようでありますけれども、もう忙しくて、忙しくて子どもの状況、観察といいますか、できないままで大急ぎで親子で家を出てきているという方もいるようであります。</p> <p>ですから、これを保護者への説明をするときに、そういった食育の面について十分に私どもも保護者にお願いをしたいなと。もちろん幼稚園の職員のほうからも食育について、今までの弁当がそういった外部発注になった場合、その辺のカバーといいますか、十分に補うように、これはお願いをしていかざるを得ないのかなというふうに思っております。</p> |
| 吉田議長   | 大橋議員。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 大橋議員   | <p>栄養の偏りとかというのは、ま、俺が言っていることも極論かもしれないし、次長が言っているのも極論のような気がします。</p> <p>週1日の家庭からの弁当ということで、これらも南郷時代からも少なくともこれくらいは残しておいてほしいという部分で。</p> <p>今現在、なんごう幼稚園がどうなっているのか。現状として週1回弁当を出していると、そのときの答弁はそうであったのですが、今はどうです。</p>                                                                                                                                         |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 須田教育次長 | 今は南郷小学校と南郷中学校に給食を提供する日、すべて提供しています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 吉田議長   | 弁当はないと。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 須田教育次長 | ないです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 吉田議長   | 大橋議員。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 大橋議員   | だから、であれば小牛田地域も配慮していくのであれば、そうやって週                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>1回は弁当だという話も、なんごう幼稚園だって週1日の弁当の提供が親だって当然やっていって当たり前だろうと。幼稚園への給食の提供が反対だという観点から言えば同じだと思うのです。</p> <p>だんだんに、それがなし崩しになっていって、恐らくという表現はあれだけれども小牛田地域も週1の弁当もなくなっていくんじゃないかという危惧。当初はそうであろうが、今度はだんだん親の要望で全部を給食にしていくと。</p> <p>そうすると、そこまではあれなのだけれど、本当に教育委員会としての教育的配慮というのが、どんどんなくなっていく危惧感を持っている。</p> <p>その辺を留意していただければと思っております。以上です。</p> |
| 吉田議長   | <p>ちょっと今の話のあれだけれども。</p> <p>では、南郷地域は今、弁当というのはないよと。ただ、今度新しく始める小牛田地域の2園については、週1日は弁当を考えていますよと。</p> <p>そこからスタートをするということだね。</p>                                                                                                                                                                                                 |
| 須田教育次長 | <p>そうです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 吉田議長   | <p>そうすると、町内の幼稚園、みな一緒ではないという、(「一緒でないのか」の声あり)取り組みをしていきたいというのだな。</p> <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                            |
| 須田教育次長 | <p>なんごう幼稚園につきましても今後、弁当の日というのを設けるようにしていきたいというふうに思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 吉田議長   | <p>ほかに。</p> <p>藤田議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 藤田議員   | <p>先ほどいろいろ説明でもありましたけれども、待ちに待った、今、80パーセント以上の要望で今回、このような取り組みになったというふうに思いますけれども。</p> <p>給食の提供形態が弁当タイプとなっていますが、例えば寒いときは温かいものとか、暑いときは冷たいものというのは、この辺の違いは現在の南郷で取り組んでいるものと違いがあるのかどうか、その辺、現地を見てきた中身ですね、どうなっているのか、ちょっと伺いたいと思います。</p>                                                                                                |
| 吉田議長   | <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 須田教育次長 | <p>それではお答えします。</p> <p>弁当タイプでございますので、南郷の給食センターで作ったものを大きな入れ物に入れて幼稚園に搬入して、そこで器に盛るというものに比べれ</p>                                                                                                                                                                                                                               |

|        |                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>ば弁当のおかずは確かに冷めています。</p> <p>しかし、ご飯につきましては希望なのですが、保温器に入れた状態で搬入して幼稚園ですぐご飯を盛るという形にして、ご飯については温かい状態で提供したいと思っています。</p> <p>これについては、夏の期間を除いて冬だけやったほうがいいのか、あるいは1年を通していいのか、それをこれから検討していきたいと思っています。</p>                                                 |
| 吉田議長   | 藤田議員。                                                                                                                                                                                                                                         |
| 藤田議員   | <p>あくまでもご飯だけがそういうふうなことで取り入れるということは可能なわけですね。あくまでも熱い物とか温かいもので食べさせるものがあるれば、そういうものは弁当だから、それはできないというような、業者ですから、そこまで配慮がないというか、そこはできないということでもいいですかね。</p>                                                                                             |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                                                                         |
| 須田教育次長 | <p>南郷学校給食センターから汁物を作ってなんごう幼稚園のほうに運んで、その温かい汁をなんごう幼稚園の園児に提供していますが、今回の弁当タイプで行う場合、汁物は付きません。</p> <p>それで実は提供を受けている幼稚園のほうの視察に行ってきたのですが、その幼稚園では大きなやかんで麦茶といただきますか、お茶を沸かして、それぞれ園児が用意している器に入れてあげるという形で提供していました。</p> <p>その辺も検討していきたいと思います。</p>             |
| 吉田議長   | <p>ほかに。</p> <p>橋本議員。</p>                                                                                                                                                                                                                      |
| 橋本議員   | <p>今まで給食センター、南郷でやってきたのは大体、小学校、中学校、なんごう幼稚園、それ含めると大体、450人くらい。今回それが教職員を含めると900人近い給食を作る形になる。</p> <p>給食法の、給食作る面積が法律の中で決まっていますが、現在、給食センターの作業場の面積は何平方メートルありますか。</p> <p>作る人数によって床面積の制限がありますよね。何百人以上は何平方メートルと。</p> <p>(「できないから委託すると言っているのだろう」の声あり)</p> |
| 吉田議長   | 要するに橋本議員が言わんとしていることは、委託した事業者のその給                                                                                                                                                                                                              |

|        |                                                                                                             |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 食施設のことを言っているのですね。                                                                                           |
| 橋本議員   | <p>こちらが給食、維持しながら作る人は別にして、床面積は法律であるんです。学校給食法の施行令の４条を見てください。</p> <p>この中には、給食を作る人数によって床面積は最低限の、確保しろとあるんです。</p> |
| 吉田議長   | だから、要するに今の学校で持っている給食施設では対応できないと。                                                                            |
| 橋本議員   | <p>いや、わからないそれは、いくらあるのか。</p> <p>だから、いくらあるのと聞いているの。</p>                                                       |
| 吉田議長   | いくらある、委託業者のということだね、結局は。                                                                                     |
| 橋本議員   | 南郷の給食センターの床面積がいくらあるのかと。                                                                                     |
| 吉田議長   | 南郷の給食センターの床面積ということか。                                                                                        |
| 橋本議員   | 南郷で作るんでしょう。                                                                                                 |
| 吉田議長   | <p>南郷で作るんじゃないよ。</p> <p>（「業者」の声）</p>                                                                         |
| 橋本議員   | 民間に頼むんだ、これ。                                                                                                 |
| 吉田議長   | そう、そうなんだよ。そういう話で今、しているんですよ。                                                                                 |
| 橋本議員   | ごめん。結構です。                                                                                                   |
| 吉田議長   | 南郷の給食センターで作って不動堂、小牛田に持っていくということではないのです。                                                                     |
| 橋本議員   | ごめんなさい、勘違いした。                                                                                               |
| 吉田議長   | <p>じゃ、いいのですね。</p> <p>ほかに。</p> <p>福田議員。</p>                                                                  |
| 福田議員   | まず幼稚園に搬出するための搬出口なのですけれども、ふどうどう幼稚園にはちゃんと設計の状態からありましたよね。                                                      |
| 須田教育次長 | ふどうどう幼稚園、はい。                                                                                                |
| 福田議員   | <p>これ、ないと書いてあるので。</p> <p>一つずつね。</p>                                                                         |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                       |
| 須田教育次長 | ふどうどう幼稚園は受け入れる側ですので受け入れる場所がありますが、逆に調理をして搬出する場合の搬出口がないという形で、そういう表現をしています。                                    |
| 吉田議長   | 要するに給食施設側がないよということ。                                                                                         |

|        |                                                                                                                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 須田教育次長 | 給食施設側から作ったものを搬出する施設が、もともと学校の中に自校方式ですので、校舎の中にありますので搬送する車に乗せるための搬出口を設けなくちゃいけないということです。                                                                                      |
| 吉田議長   | 福田議員。                                                                                                                                                                     |
| 福田議員   | それから視察した限りにおいては・・・<br>弁当タイプですけれども試食はしましたか。                                                                                                                                |
| 吉田議長   | 試食をしてみたかと。                                                                                                                                                                |
| 須田教育次長 | 試食はしてございません。                                                                                                                                                              |
| 吉田議長   | 福田議員。                                                                                                                                                                     |
| 福田議員   | 子どもさんが食べるものを一体、どれくらいの味なのか、ただ単に弁当なので。イメージとしては、こういう一つの入れ物に入っている。私たちだって毎日弁当だったら嫌になりますよね、私は嫌だ。好きな人もいるかもしれないですけど。<br>一体、どれくらいの味なのか。やっぱりそれ全然、味見もしないで弁当タイプにしますと。<br>一度食べてみてください。 |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                     |
| 須田教育次長 | 作ったものは視察に行ったときに見せられたのですが、味まではまだみてございません。視察した幼稚園のほうで子どもたちが食べているものを見ておりましたが、子どもなりの調理ですし、子どもなりの味になっているというふうには思いました。<br>今後、試食して味についても確認したいと思います。                              |
| 吉田議長   | 福田議員。                                                                                                                                                                     |
| 福田議員   | あと弁当を持たせたいという親御さんだっていると思うのね。それが義務的に、この幼稚園に入ったら弁当になりますよという、その辺の理解というか、かなり大変じゃないかなと思うのね。<br>その辺はどのように考えている。義務化になっちゃうわけ。                                                     |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                     |
| 須田教育次長 | 全員がこれを望んだ場合に実施するとなりますと、なかなか実施はできませんので。<br>平成 24 年の段階で 85 パーセントの方が望んでいるという状態でございますので、全員を対象とした実施という形で一つ幼稚園の制度といたしますか、その中の一つとして提供させていただきたいと思います。                             |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 吉田議長   | 福田議員。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 福田議員   | <p>85 パーセントの人が弁当にしてほしいと。だけど 15 パーセントの人が弁当のほうがいいと言っているわけですね。</p> <p>その辺の理解というのかな、一律に弁当の人は弁当にしてくださいとなると、子どもの食べているものが違うということは精神的にかなりの苦痛だと思うのね。隣の人と違うというの。</p> <p>その辺、もう少し調査して、15 パーセントの人がどうしても弁当にしたいとなった場合、その幼稚園に來れなくなっちゃうという状況にもなるんじゃないの。</p> <p>もう少し実態を調査しておく必要がある。さっきも大橋議員が言ったように母子、父子家庭がどれくらいいるのか、どういう弁当の状態になっているのか、ちゃんと把握したのかなというのが疑問。</p> |
| 吉田議長   | <p>24 年以降はそういう調査はしていない、最新というのは 24 年ということなんだね。</p> <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 須田教育次長 | <p>まず幼稚園を運営する方針としましては、それぞれ家から持ってくる、あるいは幼稚園から提供するものと、選択で分けるという形でなくて、きちんと幼稚園から提供するものを食べていただくというのを基本に持っていきたいと思います。</p> <p>それですので、隣の子と自分の弁当が違うというふうにはなりませんので、一斉に今回、弁当給食なら弁当給食で幼稚園から提供するものを、としたいと思います。</p>                                                                                                                                        |
| 吉田議長   | 福田議員。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 福田議員   | <p>15 パーセントの人たちが結局、望んでないわけですね。85 パーセントの人は賛成している、望んでいるというので、望んでない人は 15 パーセントもいるのだから、その辺の実態をもう少し把握して。実態がどうなっているのか。</p> <p>もしするとすれば理解を求めるとか、そういうことを固めてから、こういうふうに出すべきだと思うのね。</p>                                                                                                                                                                 |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 佐々木教育長 | <p>先ほどの調査は 4 年ほど前のデータですか、しかも、こごた幼稚園を作るときにいろいろ、そういった弁当問題があって調査した経緯がございますが、お手元の資料の右側（3）に書いてございますが、保護者への説明</p>                                                                                                                                                                                                                                  |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>と周知ということで、これから何回か保護者協議にお邪魔をして、この給食のいわゆる提供形態等について十分説明をしてご理解を求めていきたいなという考えであります。もちろん、やるからには全員という基本的な考え方で。</p> <p>ただ、アレルギーの方については、これはいろいろありますので、その分については別扱いになることもあり得るということでもあります。</p> <p>それ以外については説明を繰り返し行い、ご理解を求めていくと。</p> <p>そういうふうにしたいと思います。</p>  |
| 吉田議長   | <p>いいですか。</p> <p>じゃ、ほかに。</p> <p>吉田二郎議員。</p>                                                                                                                                                                                                          |
| 吉田議員   | <p>今、教育長さんが言いました、3番目の保護者への説明と周知のところで、負担額についてはできるだけ早い時期に説明、伝えていくというのですけれども、その早い時期というのは、大体、いつごろのことを指しているのか。</p>                                                                                                                                        |
| 吉田議長   | <p>今の実態調査もあるからさ。</p> <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 須田教育次長 | <p>できるだけ早くは進めたいと思っておりますが、予定としましては今月からでも始めていきたいと思っております。</p> <p>それで平成29年度の4月から一応、実施を目指してまいります。しかし、これが保護者の説明がしっかりと周知して、そしてご理解いただいて、やっとスタートという形に持っていきたいと思っておりますので、場合によっては29年度の年度途中というのもあり得るかという話ですので、丁寧に説明、ご理解をできるだけ皆さんにいただいて、そして対処したいというふうに思っています。</p> |
| 吉田議長   | <p>吉田二郎議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                       |
| 吉田議員   | <p>ただいまの周知の方法ですけれども、集会の場みたいなのを設けてやるのか、それとも文章的な面で保護者のほうに通知していくのか、どちらの方法を予定していますか。</p>                                                                                                                                                                 |
| 吉田議長   | <p>教育次長。</p>                                                                                                                                                                                                                                         |
| 須田教育次長 | <p>両方で行いたいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                 |
| 吉田議員   | <p>わかりました。</p>                                                                                                                                                                                                                                       |
| 吉田議長   | <p>橋本議員。</p>                                                                                                                                                                                                                                         |

|        |                                                                                                                                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 橋本議員   | 今、委託する業者というのは、どの町においでになるのです。美里町とか涌谷とか。委託をする相手が。                                                                                                                                                     |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                               |
| 須田教育次長 | まだ業者は決まってございません。                                                                                                                                                                                    |
| 吉田議長   | 橋本議員。                                                                                                                                                                                               |
| 橋本議員   | <p>前回も給食センターの問題が出たとき、あまり搬送に長く時間かかって食べるのに、そういうのは問題があるぞと言ったけれども、すぐ近くにそれを頼める業者なんか相手の方がまだ見つかっていないのですか。</p> <p>まだ見つかってないか。誰に頼むかと。ただ、こういう交渉はあるけれども頼むのはこれからだというわけですね。</p>                                  |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                               |
| 須田教育次長 | そのような事業者はございますが、業者についてはまだ決まってございません。                                                                                                                                                                |
| 吉田議長   | <p>まだ決まっていませんと。決めていないと。</p> <p>ほかに。</p> <p>我妻議員。</p>                                                                                                                                                |
| 我妻議員   | 業者委託ということで、今、南郷は現時点では町の職員の栄養士が献立とか栄養管理とか、そういうのをやっているのかと思いますが、委託されたときはどういうふうにするのか。                                                                                                                   |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                                                               |
| 須田教育次長 | <p>当然、委託する場合には、その業者に栄養士がきちんと配置されていることを条件として、そしてその栄養士の栄養管理の下に給食を作成するという形で委託する考えでございます。</p> <p>それから、こちらのほうに搬入されてきましたものについて栄養指導といたしますか、現場での食育指導については町の栄養士で行っていきたいと思います。</p>                            |
| 吉田議長   | 我妻議員。                                                                                                                                                                                               |
| 我妻議員   | <p>さっき、南郷は直接、隣のセンター施設から搬送するので注文なんかも可能だと言っていましたけれど、今度、弁当になるのでそれはできないよと。そういった条件の違いがあるだろうと、今度、委託すればね。</p> <p>そういった面で果たして、この負担額、そういった条件の違いが生じるのに同額かと、そのうち出るのかなと。</p> <p>その辺の違いも次回は明確にして説明すべきだと思います。</p> |

|        |                                                                                                                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                          |
| 須田教育次長 | 今後も詳しく調査をして、その辺の説明を付け加えたいと思います。                                                                                                                                |
| 吉田議長   | いいですか。<br>大橋議員。                                                                                                                                                |
| 大橋議員   | さっきの我妻さんの関係で。<br>検食についてはどうなっているのか。                                                                                                                             |
| 吉田議長   | 検食。<br>教育次長。                                                                                                                                                   |
| 須田教育次長 | 幼稚園の職員で行わせる予定です。                                                                                                                                               |
| 吉田議長   | 検食、それでいいの。弁当だからそれでいいということか。                                                                                                                                    |
| 須田教育次長 | 検食は搬出する段階で業者のほうでは検食はしますが、こちらのほうにきたやつですね。                                                                                                                       |
| 大橋議員   | 違う。例えば、給食センターであれば、誰かがあれになって毎日、検食しているわけでしょう。だから、そういう体制を取っていくのでしょう、結局。今度、搬入されるにしても。                                                                              |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                          |
| 須田教育次長 | 幼稚園の職員が検食する形になります。今、南郷学校給食のセンターのやつも教育総務課の職員が行っていますので。                                                                                                          |
| 吉田議長   | 我妻議員。                                                                                                                                                          |
| 我妻議員   | さっき大橋さんが南郷の給食化のときに反対だという説明して、住民とけんかしているわけね。現在、南郷のずっと経過の中で、それってやっぱり持ち弁のほうがいいんじゃないとか、給食でないほうがいいとか、そういう声というのは、この経過の中で聞いたことがあるのかどうか。<br>その辺の検証なんかどうなのですか。南郷からの総括で。 |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                           |
| 佐々木教育長 | 南郷地域での給食については弁当を持たせてくださいとか、そういった要望は一件もございませんでした。<br>むしろ早くセンターのほうでご飯を出してくれと、小、中学校で。<br>そのことの対応でいっぱいありました。                                                       |
| 吉田議長   | いいですか。<br>柳田議員。                                                                                                                                                |
| 柳田議員   | 保護者負担額が 235 円ということですからけれども、町の持ち出しはあるのでしょうか、ないのでしょうか。大体、おおよその見当で。                                                                                               |

|        |                                                                                                                                                             |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                       |
| 須田教育次長 | これから業者をお願いして 1 食当たりの単価の決め方にもよりますが当然、この 235 円で牛乳と弁当給食がすべて賄えるとは考えてございませんので、町の負担が発生してきます。                                                                      |
| 吉田議長   | 柳田議員。                                                                                                                                                       |
| 柳田議員   | まだ金額はこれからということですね。<br>(「はい」の声あり)<br>わかりました。                                                                                                                 |
| 吉田議長   | 副議長。                                                                                                                                                        |
| 平吹副議長  | 今の課長の答弁ですけれど、実際は 235 円以上かかるということですか。                                                                                                                        |
| 吉田議長   | 教育次長。                                                                                                                                                       |
| 須田教育次長 | まず、仮の算定でも 300 円の弁当の場合は、300 円に牛乳の 47 円が追加されます。それで子どもたちに提供して保護者の負担額は 235 円でございますので、その差額分については町の負担という形になります。                                                   |
| 吉田議長   | 教育長。                                                                                                                                                        |
| 佐々木教育長 | 給食の料金につきましては、これ小、中学校も一緒なのですが、材料費なんです、ご負担いただいているのは。それを調理して、いろいろ光熱費とか諸経費、調理員の給料が、ぼんと飛びますので、かなりの経費になっております。<br>それで幼稚園も小、中学校も材料費としてご協力いただくと、そういった考え方でやっておりますので。 |
| 吉田議長   | 副議長。                                                                                                                                                        |
| 平吹副議長  | 説明する場合も 235 円で全部かかっているのだと勘違いもするので、やっぱり町は町でこう出していますよということを、やはり付け加えてその辺、説明をお願いしたいと思います。                                                                       |
| 佐々木教育長 | わかりました。                                                                                                                                                     |
| 吉田議長   | よろしいですか。<br>これ、今度、幼稚園にその弁当を配付して、それに対応する職員さんは、今のままで大丈夫ということでもいいんだね。<br>(「はい」の声あり)<br>じゃ、1 点目のふどうどう幼稚園及びこごた幼稚園への学校給食の提供については以上といたします。<br>暫時休憩します。             |

|  |                                                   |
|--|---------------------------------------------------|
|  | <p>休憩</p> <p>10 : 27</p> <p>再開</p> <p>10 : 37</p> |
|--|---------------------------------------------------|